

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 31 年 1 月 17 日

事業所名

新石切駅前校

		チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法順守の確保をしています
	②	職員の配置数は適切であるか		○		利用回数の減・協力一致で対応しました。期間 2 か月ですが現在は指導員が配置済みです
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			スケジュールボードの活用やシンプルな空間設定をしています。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			朝礼・会議を行い全員で目標設定と振り返りをしています
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表を元に保護者の意向等を聞き取り業務改善に努めています
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社 H P にて公開しています
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価はしていないが常に業務改善を心掛けています。今後必要に応じて検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			新人研修・定例研修等の外部研修に参加する機会を設けたり、所内で事例検討会議を週に 1 日実施しております
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者・相談支援事業所等担当者会議に参加し計画期間ごとに個別の支援計画を作成しています
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			統一したアセスメントシートを使用しています
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			事例検討会議において立案しています
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			新しい課題・効果的に楽しく学べる課題を常に追求しています
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇に宿題を優先したり、個々のニーズに応じてきめ細かな課題を設定しています
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			月に 2 回集団 S S T を実施しその状況を参考に支援計画を作成しています

15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を行い確認しながら情報共有しています
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			可能・かつ緊急の場合はその日に行い、それ以外は、事例検討会議で行っています
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録を詳細に取り、支援の改善充実につなげています

18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			これまでは3か月に1回モニタリングを実施・今後は6か月に1回の予定として定期的にモニタリングをしています
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			アセスメントを元に長期目標・短期目標を設定した計画を立て支援しています

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			児童発達支援管理責任者・担当者が参加しています
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			要望に応じて連絡調整・情報共有を行いニーズにこたえられるような対応をしています
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			未だ在籍はしていないが必要な場合は受け入れを慎重に判断し連絡体制を整えます
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			要望・必要に応じて情報共有ができる体制を構築しています
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			要望・必要に応じて情報共有ができる体制を構築しています
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修や助言を受け入れる体制を構築しています
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	未実施だが、必要があれば今後検討していきます
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	機会があれば参加しています
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎回支援終了後にフィードバックの時間を設定したり連絡帳を活用しています
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			市や他機関等からのペアレントトレーニングの情報提供をしています	

保護者への説明責任等	⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			説明書をお渡しし契約時に丁寧な説明を行っています。さらに事業所内にも掲示しています。
	⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			フィードバック時・連絡帳・場合によっては電話等に応じています
	⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	要望があれば検討していきます
	⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった場合は迅速適切に対応できる体制は構築しています
	⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	行事予定等の早期連絡やブログ等を活用し発信の充実を図っていきます
	⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報保護に関する研修を行ったり、個人情報の持ち出し禁止、保管の徹底を図っています
	⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			タブレット活用など情報伝達の配慮をしています
	⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				現在は未実施。今後検討していきます
非常時等の対応	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを作成し、教室内に掲示周知しています。また防災計画を立案し職員による訓練を実施しています
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			同上 飲料水・食料備蓄も行っています
	⑳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアル作成・定期的な研修実施をしています
	㉑	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在やむをえず身体拘束が必要な児童はいません。契約時に十分な説明をして個別の支援計画の特記事項に記載予定していきます。
	㉒	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2			契約時にアレルギーの有無を確認し常に留意しています
	㉓	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			報告書を作成しファイリングして共有しています

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 31 年 1 月 17 日

事業所名 新石切駅前校 保護者等数（児童数） 22 回収数 12 割合 55 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	5	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	3	5	4	・ 早く職員の数を増やしてください ・ かなりの人数が辞めたと聞いた。 ・ スタッフが変わられるため不明 ☆ 利用回数減などでご迷惑をおかけし、またこの間のご理解ありがとうございました。 職員が配置され順次ご希望を承りたいと思います。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	5	1	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	11	1	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	10	1	1	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5	7	・ 不要な項目と思われます
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	1	1	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	3	2	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	4	6	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	5	1	・ 利用日が週 2 から週 1 に減らされている。いつになったら元に戻るかわからない ・ 苦情の必要がないのでわかりません。 ☆ 利用日については順次元通りになるよう努めてまいります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	3	0	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4	6	2	・不要。集団SST（月2回）の日にはもう少し早く欲しいです。 ☆集団SSTは2月カレンダー配布時に記入します。4月からは年間計画としてお知らせしていきます。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	11	1	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	3	0	・知りません ☆契約時に説明しておりますがさらに周知できるように努めます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	6	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	9	3	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	8	3	1	・早く職員の数を増やして欲しい ・色々な先生から関わりを持ってもらいたい ・色々な先生から学び、たくさん褒めてあげてほしい。時間枠ももう少し長くてもいいのではないかと思います。 ☆職員配置済みですが、支援担当者の割り当てなど工夫していきます。時間枠については子どもが集中して取り組める時間45分で15分をフィードバックとして1時間設けております。個別の枠は変えられませんが集団SSTでは活動内容によりやや長い場合を設けております。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。